mFOLFOX6療法を受けられる患者さんへ

お名前　　様　　担当医：　　説明看護師：

月　日	／	／	／	／	／　～
経過	治療前日	治療当日	2日目	3日目	4日目～退院
達成目標	・治療について理解できる ・副作用について理解できる				・日常生活の注意点について理解できる
治療・薬剤（点滴・内服）処置		吐き気止めとオキサリプラチンとレボホリナートと5-FUを点滴します。全部で2時間30分程かかります。  最後に5-FUを23時間で投与します。（合計46時間）	→ 5-FUを23時間で投与します。 →		
			吐き気止めの薬(デカドロン)を飲みます。 →		
検査	採血がある場合があります 				
活動・安静度	制限はありません 				
食事	食事制限はありません 				
清潔	シャワー浴できます 	治療当日にシャワー浴される場合は、点滴前に済ませて下さい 点滴中は体拭きはできます			シャワー浴できます 
排泄	トイレに行けます				
患者様及びご家族への説明	医師及び薬剤師より治療内容の説明があります	・主な副作用には吐き気・吐く・食欲がなくなる・だるさ・アレルギー症状・白血球減少などがあります。 ・冷たい物に触れるとしびれを感じたり、冷たい飲み物を飲むとのどが締めつけられる感じがすることがあります。 3～5日間程は冷たい食べ物・飲み物の摂取や冷たい水を触ったりしないようにしてください。 ・吐き気などの症状が現れた場合は、我慢せずに看護師にお知らせください。内服や注射で症状の軽減をはかります。 ・血管炎を起こすことがあるので、点滴している所の周囲に痛み・赤みなどが出た場合はお知らせください。 ・食欲がなくなって食事が十分に食べられない場合には、栄養士による相談が受けられます。 ・手洗い・うがいをこころがけましょう。  			

九州がんセンター　消化管腫瘍内科　2022年1月作成